

# 年表

ここでざっとおさらい  
しようぜ！



## 篠路

安政6年 (1859年)	荒井金助が 荒井村をつくる
明治4年 (1872年)	隣村の中嶋村と合併 して篠路村となる
明治22年 (1889年)	九州の士族が 屯田兵として入植する
明治31年 (1898年)	『若連中』がつくられる 烈々布神社がたてられる
明治35年 (1902年)	篠路歌舞伎が 大沼三四郎を中心と してはじまる
大正6年 (1917年)	座員がおよそ50人に なる
昭和9年 (1934年)	国鉄の札沼線が開通する 篠路歌舞伎が 演じられなくなる
昭和30年 (1955年)	札幌市と合併し 『札幌市篠路町』となる
昭和47年 (1972年)	札幌オリンピックが 開かれる
昭和60年 (1985年)	篠路歌舞伎が 『白浪五人男』で復活する
昭和61年 (1986年)	篠路歌舞伎保存会が発足 して、篠路子ども歌舞伎 がはじまる

## 新琴似

明治18年 (1885年)	三澤毅が『兵村』の 場所として新琴似を えらぶ
明治20年 (1887年)	九州の士族が 屯田兵として入植する
明治30年 (1897年)	新琴似歌舞伎が 田中松次郎を中心と してはじまる
明治43年 (1910年)	田中松次郎が 若松館をたてる
大正5年 (1916年)	若松館がしまる 新琴似歌舞伎が 演じられなくなる
昭和30年 (1955年)	札幌市と合併し 『札幌市琴似町新琴似』 となる
昭和47年 (1972年)	札幌オリンピックが 開かれる
昭和53年 (1978年)	地下鉄が麻生までのびる
平成5年 (1993年)	新琴似歌舞伎伝承会 が発足する
平成8年 (1996年)	新琴似歌舞伎が 『白浪五人男』と『浜松屋』 の同時公演で復活する